

## 平成24年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年4月11日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社メディサイエンスプランニング

コード番号 2182 URL <http://www.mpi-cro.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 浦江 明憲

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部副本部長 兼経理部長 (氏名) 瓦谷 純一

TEL 03-5820-7071

四半期報告書提出予定日 平成24年4月12日

配当支払開始予定日

平成24年5月18日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年8月期第2四半期の連結業績(平成23年9月1日～平成24年2月29日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年8月期第2四半期	4,058	26.1	639	356.5	607	236.1	312	208.9
23年8月期第2四半期	3,217	△0.5	140	36.6	180	83.6	101	—

(注) 包括利益 24年8月期第2四半期 313百万円 (209.5%) 23年8月期第2四半期 101百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年8月期第2四半期	120.43	—
23年8月期第2四半期	38.99	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年8月期第2四半期	4,102	1,846	45.0
23年8月期	3,660	1,571	42.9

(参考) 自己資本 24年8月期第2四半期 1,846百万円 23年8月期 1,571百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年8月期	—	15.00	—	15.00	30.00
24年8月期	—	20.00	—	—	—
24年8月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年8月期の連結業績予想(平成23年9月1日～平成24年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,200	15.1	950	44.9	873	32.5	437	18.5	168.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年8月期2Q	2,597,600 株	23年8月期	2,597,600 株
② 期末自己株式数	24年8月期2Q	— 株	23年8月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年8月期2Q	2,597,600 株	23年8月期2Q	2,597,600 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により、予想した数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる過程及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
(4) 追加情報 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) セグメント情報等 .....	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
4. 補足情報 .....	10
(1) 受注実績 .....	10
(2) 販売実績 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にある中で、景気に緩やかな持ち直しの動きが見られるものの、海外景気の下振れや電力供給の制約等、依然として懸念が残る状況で推移しております。

医薬品業界におきましては、新薬の創出が困難になりつつあることに加え、承認基準の厳格化や医療制度の見直しが進むなど、厳しい事業環境が継続しております。こうした中で、製薬会社は新薬の研究開発を強化し、パイプラインの充実や経営資源の集中を進めております。当社グループの属するCRO業界におきましては、製薬会社のアウトソーシング志向を背景として市場規模は拡大を続けている一方、近年、成長の伸び率については鈍化傾向にあり、CRO各社の競争は激化しております。

このような環境のもと、当社グループは、平成25年8月期（第31期）を最終年度とする中期経営計画「アクションプラン30 plus one」の達成に向けて、中核業務であるモニタリング業務の強化、CSO業務や安全性情報を扱うファーマコヴィジランス業務の拡大、グループ内での連携等に取り組んでおります。これらにより、中期経営計画の柱である「強い組織の育成」、「明確な差別化」、「次世代に向けての準備」について着実に計画を推進しつつあり、また、競争が激化するCRO業界の中で当社の受注環境は改善しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高4,058,096千円（前年同期比26.1%増）、営業利益639,747千円（同356.5%増）、経常利益607,212千円（同236.1%増）、四半期純利益312,827千円（同208.9%増）となりました。

業務別の業績は、以下のとおりであります。

#### ① モニタリング業務

当業務における売上高は、既存プロジェクトの順調な進捗に加え、新規プロジェクトの受託や、当社グループが注力する中枢神経・がん・生活習慣病領域の受託が増加したこと等により、3,088,590千円（前年同期比22.6%増）となりました。

#### ② データマネジメント業務

当業務における売上高は、順調に業務が進捗したことや、それに伴う大型プロジェクトの検収により、144,627千円（前年同期比90.8%増）となりました。

#### ③ ファーマコヴィジランス業務

当業務における売上高は、特定派遣プロジェクト、委受託プロジェクトがともに順調に推移したことにより、311,891千円（前年同期比14.0%増）となりました。

#### ④ その他業務

当業務における売上高は、積極的な営業活動や人材の確保が堅調に推移したことによりCSO業務が拡大し、512,987千円（前年同期比47.0%増）となりました。

(2)連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ497,711千円増加し、3,338,655千円となりました。これは、主として現金及び預金の増加416,705千円及び仕掛品の増加107,663千円等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ55,368千円減少し、764,257千円となりました。これは、主として関係会社株式の減少25,829千円、のれんの償却17,550千円等によるものであります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末と比べ442,342千円増加し、4,102,912千円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ162,770千円増加し、1,379,548千円となりました。これは、主として前受金の増加43,390千円、賞与引当金の増加41,189千円及び1年内返済予定の長期借入金の増加37,996千円等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ5,067千円増加し、877,277千円となりました。これは、主として、役員退職慰労引当金の減少82,453千円がありましたが、長期借入金の増加60,000千円及び退職給付引当金の増加27,778千円等によるものであります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における負債は前連結会計年度末と比べ167,838千円増加し、2,256,826千円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末と比べ274,503千円増加し、1,846,086千円となりました。これは、主として利益剰余金の増加273,863千円等によるものであります。

②キャッシュフローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローでは371,062千円の収入（前年同期は205,085千円の収入）となりました。これは、主として税金等調整前四半期純利益の増加による収入等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローでは12,923千円の支出（前年同期は104,336千円の支出）となりました。これは、主として無形固定資産の取得による支出等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローでは58,750千円の収入（前年同期は181,280千円の支出）となりました。これは、長期借入金の返済による支出及び配当金の支払等がありましたが、長期借入れによる収入があったことによるものであります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は前連結会計年度末と比べ416,705千円増加し、1,575,318千円となりました。

(3)連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月30日に公表いたしました連結業績予想から変更はございません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

(法人税率の変更等による影響)

「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」（平成23年法律第114号）及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」（平成23年法律第117号）が平成23年12月2日に公布され、平成24年4月1日以後に開始する連結会計年度から法人税率の引下げ及び復興特別法人税の課税が行われることとなりました。これに伴う影響を当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の見積実効税率の算定に反映しております。これにより、未払法人税等は22,070千円増加し、法人税等は同額増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年2月29日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,158,613	1,575,318
売掛金	1,107,081	1,105,283
仕掛品	319,793	427,457
貯蔵品	414	487
その他	255,041	230,107
流動資産合計	2,840,943	3,338,655
固定資産		
有形固定資産	103,167	92,270
無形固定資産		
のれん	109,045	91,495
その他	37,165	36,617
無形固定資産合計	146,211	128,113
投資その他の資産	570,246	543,873
固定資産合計	819,626	764,257
資産合計	3,660,570	4,102,912
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払法人税等	289,873	304,150
賞与引当金	233,086	274,276
その他	693,818	801,122
流動負債合計	1,216,778	1,379,548
固定負債		
長期借入金	475,000	535,000
退職給付引当金	251,239	279,017
役員退職慰労引当金	127,779	45,326
その他	18,190	17,933
固定負債合計	872,209	877,277
負債合計	2,088,987	2,256,826
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	361,520	361,520
資本剰余金	261,081	261,081
利益剰余金	948,414	1,222,277
株主資本合計	1,571,015	1,844,879
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	567	1,207
その他の包括利益累計額合計	567	1,207
純資産合計	1,571,582	1,846,086
負債純資産合計	3,660,570	4,102,912

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年9月1日 至平成23年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年2月29日)
売上高	3,217,822	4,058,096
売上原価	2,409,803	2,786,889
売上総利益	808,018	1,271,207
販売費及び一般管理費	667,880	631,460
営業利益	140,138	639,747
営業外収益		
受取利息	18	91
受取配当金	100	—
持分法による投資利益	39,913	—
受取謝礼金	57	57
その他	7,981	11
営業外収益合計	48,070	160
営業外費用		
支払利息	5,779	4,470
持分法による投資損失	—	26,470
その他	1,747	1,753
営業外費用合計	7,527	32,694
経常利益	180,681	607,212
特別利益		
負ののれん発生益	1,184	—
特別利益合計	1,184	—
特別損失		
移転費用引当金繰入額	3,839	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	5,783	—
その他	1,601	—
特別損失合計	11,223	—
税金等調整前四半期純利益	170,643	607,212
法人税等	69,371	294,385
少数株主損益調整前四半期純利益	101,271	312,827
四半期純利益	101,271	312,827



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年9月1日 至平成23年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年2月29日)
少数株主損益調整前四半期純利益	101,271	312,827
その他の包括利益		
持分法適用会社に対する持分相当額	—	640
その他の包括利益合計	—	640
四半期包括利益	101,271	313,467
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	101,271	313,467
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年9月1日 至 平成23年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年9月1日 至 平成24年2月29日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	170,643	607,212
減価償却費	32,265	24,827
のれん償却額	17,550	17,550
賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,582	41,189
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	9,472	△82,453
退職給付引当金の増減額(△は減少)	26,719	27,778
移転費用引当金の増減額(△は減少)	△42,286	—
受取利息及び受取配当金	△118	△91
支払利息	5,779	4,470
持分法による投資損益(△は益)	△39,913	26,470
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	5,783	—
売上債権の増減額(△は増加)	20,141	1,797
たな卸資産の増減額(△は増加)	△163,012	△107,736
立替金の増減額(△は増加)	26,094	26,481
前受金の増減額(△は減少)	69,084	43,390
その他	30,169	23,258
小計	164,789	654,144
利息及び配当金の受取額	118	91
利息の支払額	△5,746	△4,251
法人税等の支払額	△772	△278,922
法人税等の還付額	46,696	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	205,085	371,062
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△14,696	△3,361
無形固定資産の取得による支出	△3,197	△9,217
関係会社株式の取得による支出	△148,134	—
事業譲受による収入	16,874	—
その他	44,817	△344
投資活動によるキャッシュ・フロー	△104,336	△12,923
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	200,000
長期借入金の返済による支出	△142,006	△102,004
配当金の支払額	△38,925	△38,897
その他	△348	△348
財務活動によるキャッシュ・フロー	△181,280	58,750
現金及び現金同等物に係る換算差額	△233	△183
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△80,765	416,705
現金及び現金同等物の期首残高	927,649	1,158,613
現金及び現金同等物の四半期末残高	846,884	1,575,318

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間(自平成22年9月1日至平成23年2月28日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成23年9月1日至平成24年2月29日)

当社グループは、CRO事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 受注実績

事業の業務別の内容	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年9月1日 至 平成24年2月29日)			
	受注高(千円)	前年同期比 (%)	受注残高(千円)	前年同期比 (%)
モニタリング業務	3,107,482	92.6	5,312,589	93.7
データマネジメント業務	268,236	176.5	441,970	143.2
ファーマコヴィジランス業務	383,776	153.6	158,005	237.0
その他業務	683,183	244.7	655,460	107.0
合計	4,442,678	110.1	6,568,026	98.6

- (注) 1 金額は、販売価格によっております。  
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

事業の業務別の内容	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年9月1日 至 平成24年2月29日)	
	販売高(千円)	前年同期比(%)
モニタリング業務	3,088,590	122.6
データマネジメント業務	144,627	190.8
ファーマコヴィジランス業務	311,891	114.0
その他業務	512,987	147.0
合計	4,058,096	126.1

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。